



東北誘致

日本商議所に 支援呼び掛け

盛岡商議所・谷村会頭
【東京支社】県国際リニアコライダー(ILC)推進委員会

進協議会会長を務める盛岡商工会議所の谷村邦久会頭は17日、東京都内で開かれた日本商工会議所の常議員会・議員総会でILC誘致への支援を呼び掛けた。谷村会頭は「残り2カ月

全国の商工会議所会頭ら約350人が出席。谷村会頭はILC計画について「学術的意義のほか知のフロンティアの創造、産業振興、震災復興、地方創生など多岐にわたる意義を持つ夢のある壮大なプロジェクトだ」と説明した。

同計画は国内誘致の意義を検討する日本学術會議が昨年12月、文部科学省に回答書を提出。ILCを推進

する国際研究者組織は日本政府に3月7日までの意を表明を求めており、政府の判断が待たれる。谷村会頭は「残り2カ月間、全国の経済界や国民の理解が一層深まるよう活動を加速していく。絶大なる支援をよろしくお願ひします」と訴えた。

■県市議会議長会、ILC誘致で国に要望書提出へ 県市議会議長会（会長・天沼久純盛岡市議会議長）は17日、花巻市内のホテルで2018年度第2回定期総会を開き、国際リニアコライダー(ILC)の国内誘致を世界に表明し、推進組織体制などを整えるよう国に要望すると決めた。

大船渡市を除く13市の正副議長ら約40人が出席。ILCは本県の北上山地（北上高地）が建設候補地とされており、日本への誘致に向け1月中旬に国や文部科学省などに要望書を提出する。